

# 1 総会に関する事項

平成28. 5. 30 午後2時から国立新美術館講堂において第80回定時総会を開催し、下記の事項を決定した。

審議事項	第1号議案	平成27年度事業報告承認の件
	第2号議案	平成27年度決算承認の件
	第3号議案	平成28年度事業計画書報告の件
	第4号議案	平成28年度収支予算書等報告の件
	第5号議案	会員人事報告の件
	第6号議案	会員の除名承認の件
	第7号議案	選定顧問報告の件
	第8号議案	理事・監事の改選承認の件
報告事項	改組 新 第2回日展巡回展開催報告の件	他

# 2 理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 5. 13	第1回	1. 平成27年度・事業報告及び決算承認の件 2. 選定顧問承認の件 3. 理事・監事の改選の件 4. 東京都知事賞の新設承認の件 5. 改組 新 第3回日展 開催要綱承認の件 6. 改組 新 第3回日展 審査員候補者推薦委員会の委員承認の件 7. 平成29年度以降の国立新美術館展示室の各科配分の件 8. その他 会員の除名の件 日展会館・日展新会館 施設利用料金の改定承認の件 報告事項 理事長、副理事長の職務執行状況について 会友辞退者について 改組 新 第2回日展巡回展大阪会場決算書について 他
平成28. 5. 30	第2回	1. 理事長(代表理事)・副理事長の選定の件
平成28. 7. 27	第3回	1. 改組 新 第3回日展審査員・係承認の件 報告事項 今後の日展の運営に関する課題と対応策について 改組 新 第3回日展審査員総会日程について 会友辞退者について 他
平成28. 10. 27	第4回	報告事項 理事長、副理事長の職務執行状況について 会友辞退者について

平成28. 12. 20	第5回	<p>一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン主催「21世紀鷹峯フォーラム」への協力(連携事業)について 巡回展基本作品の運送・展示業者について 他</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成29年度(改組 新 第4回日展)の国立新美術館・展示室の配分の件</li> <li>2. 改組 新 第3回日展巡回展基本選定作品承認の件</li> <li>3. 改組 新 第3回日展巡回展陳列指導者の選考承認の件</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特定費用準備資金の取崩し承認の件</li> <li>2. 国立新美術館における日展開催期間の件</li> <li>3. 改組 新 第4回日展の国立新美術館展示室の各科配分承認の件</li> </ol> <p>報告事項 諮問委員会の委員について 改組 新 第4回日展巡回展について 会友辞退者について</p>
平成29. 3. 24	第6回	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 改組 新 第4回日展 観覧時間及び入場料金承認の件</li> <li>2. 改組 新 第4回日展 出品手数料承認の件</li> <li>3. 取崩し後の展覧会事業引当預金(特定費用準備資金)の用途承認の件</li> <li>4. 平成29年度事業計画書及び収支予算書等承認の件</li> <li>5. 会員人事承認の件</li> <li>6. 準会員人事承認の件</li> <li>7. 会友人事承認の件</li> <li>8. 改組 新 第4回日展 オープニング・パーティー承認の件</li> <li>9. 改組 新 第4回日展巡回日程(案)承認の件</li> <li>10. 定時総会の日程承認の件</li> <li>11. 諮問委員会の新委員選考承認の件</li> <li>12. その他 報告事項 平成30年度 日展(改組 新 第5回日展)の開催期間短縮について 鑑賞プロジェクトチームについて</li> </ol>

### 3 監事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 5. 13	第1回	1. 平成27年度事業報告および決算承認の件

### 4 審査員候補者推薦委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 7. 12	第1回	1. 審査員候補者の選考承認の件

## 5 係(展覧会)会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 8. 9	第1回	1. 展示室 各科割り振りに関する件 2. 入場料金に関する件 3. 特別入場券販売促進に関する件 4. 「日展目録」表紙承認の件 5. 入場券原画承認の件 6. 招待状・資格証・優待証承認の件 7. 各科審査員打合せ会承認の件 8. 係アシスト承認の件 9. 出品者懇親会承認の件 10. 事務日程に関する件 11. 各科展覧会の記録に関する件 12. その他

## 6 審査員総会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 9. 30	第1回	1. 各科審査主任承認の件 2. 日展審査員行動基準(ガイドライン)等の確認、審査方針承認の件

## 7 大臣賞・東京都知事賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 10. 27	第1回	1. 内閣総理大臣賞の件 2. 文部科学大臣賞の件 3. 東京都知事賞の件

## 8 日展会員賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成28. 10. 27	第1回	1. 日展会員賞の件

## 9 委員会等に関する事項

### 委員の就退任に関する事項

平成28. 4. 1 下記委員会委員より辞任届が提出された。

〔諮問委員会〕

羽入佐和子（国立国会図書館館長就任のため）

平成29. 3. 24 平成28年度第6回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

〔諮問委員会〕

（外部委員）

黒川 廣子（東京藝術大学 美術館 美術情報研究室 教授）

富田 章（東京ステーションギャラリー館長）

富田 淳（東京国立博物館 学芸研究部長）

松村満美子（元NHKアナウンサー・ジャーナリスト）

室伏きみ子（お茶の水女子大学学長）※平成29年度第1回理事会において承認

八 牧 暢 行（中央労働災害防止協会理事長）

（内部委員）

米倉正美 北本雅己 堀内秀雄 三田村有純 市澤静山

平成29. 5. 12 平成29年度第1回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

（平成29～30年度委員）

〔日展ニュース委員会〕

川田恭子 水野 収 桑原富一 斎藤秀夫 清家 悟 中原篤徳

相武常雄 佐治ヒロシ 高木聖雨 中村伸夫

〔出版委員会〕

河村源三 菊池治子 磯崎俊光 山名将夫 九後 稔 寒河江淳二

田中照一 林 香君 有岡 郊崖 土橋靖子

〔広報委員会〕

東 俊行 曲子明良 町田博文 丸山 勉 江里敏明 櫻井真理

藤田 仁 三田村有純 一色白泉 原田玉童

鑑賞プロジェクトチームの平成29年4月26日現在のメンバーは下記の通り。

〔鑑賞プロジェクトチーム〕

岩田壮平 亀山祐介 川田恭子 能島浜江 米谷清和 大友義博

佐藤祐治 田辺知治 成田禎介 星川登美子 中島健太 山田朝彦

石黒光二 中原篤徳 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 相武常雄

加藤令吉 月岡裕二 林 香君 大平匡昭 師田久子 高木厚人

高木聖雨

## 諮問委員会

平成28年度における会合は1回開催

(第1回)平28. 11. 30

主な審議事項

1. 改組 新 第3回日展の応募状況・審査結果等について、事務局より委員に説明後、意見交換を行った。(第1回)
2. 改組 新 第3回日展の鑑審査に関する報告事項として、書の鑑審査方法の変更・改善について事務局より委員に説明、確認し、今後に向けて意見交換を行った。(第1回)

## 日展ニュース委員会

平成28年度における会合は6回開催

(第1回)平28. 5. 30・(第2回) 6. 20・(第3回) 8. 25・(第4回) 11. 18・(第5回) 12. 1

(第6回)平29. 2. 3

主な審議事項

1. ニュース161号の寄稿文(各科地方在住入選者1名 計5名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)の校正を行った。(第1回)
2. ニュース161号の掲載内容を検討、決定した。(第1回)
3. 外部執筆者への原稿料について検討した。(第2回)
4. 新企画案について検討した。(第2回)
5. ニュース162号の掲載内容を検討、決定した。(第2回)
6. ニュース162号の寄稿文(美術評論家等4名/各科ベテラン審査員・新審査員3名 計15名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)の校正を行った。(第3回)
7. ニュース163号の座談会のテーマ(「改組三年目の日展の改革から世界の中の日展へ」)を決定し、座談会での質問事項や出席者の人選等を検討した。(第3回)
8. ニュース163号の表紙について検討した。(第3回)
9. ニュース163号の座談会を開催し、編集企画を検討、決定した。(第4回)
10. ニュース163号(座談会)の校正を行った。(第5回)
11. ニュース163号の掲載内容を検討、決定した。(第5回)
12. ニュース164号の企画(「作家人生-私の仕事-」シリーズ/新入選者の寄稿/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ)等、掲載内容について検討した。(第5回)
13. ニュース164号の寄稿文(「作家人生-私の仕事-」 計5名/各科新入選者3~9名 計30名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ2館)の校正を行った。(第6回)
14. ニュース164・165号の掲載内容を検討、決定した。(第6回)

## 出版委員会

平成28年度における会合は3回開催

(第1回)平28. 7. 12・(第2回) 9. 1・(第3回) 10. 27

主な審議事項

1. 改組 新 第3回日展刊行物の発注業者を決定した。(第1回)
2. 改組 新 第3回日展刊行物の内容、仕入・販売価格、印刷部数等を決定した。(第2回)
3. 刊行物の販売方法について、意見交換を行った。(第2回)
4. 「日展作品集」の初版について、色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)

5. 「日展アートガイド」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
6. 「日展図録(日)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
7. 「日展図録(洋)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
8. 「日展図録(彫)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
9. 「日展図録(工)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)
10. 「日展図録(書)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第3回)

## 広 報 委 員 会

平成28年度における会合は4回開催

(第1回)平28.4.7・(第2回) 5.19・(第3回) 9.7・(第4回)平29.3.10

主な審議事項

1. 3社による改組 新 第3回日展告知キャンペーンのプレゼンテーションを行い、広告代理店を決定した。(第1回)
2. 改組 新 第3回日展告知キャンペーンの基本方針を確認、実施内容を検討した。(第2回)
3. 改組 新 第3回日展告知キャンペーンの進行状況を確認した。(第3回)
4. 各種ポスターの色、レイアウトを検討した。(第1回・第2回)
5. オープニング・パーティーの実施内容を検討した。(第1回・第2回)
6. オープニング・パーティーの会場を下見し、実施内容の細部打合せをした。(第3回)
7. 特別入場券の販売促進計画を承認した。(第2回)
8. 講演会・シンポジウム・映像による作品解説等について検討した。(第1回・第2回)
9. 特別講演について検討した。(第1回・第2回)
10. 改組 新 第3回日展のイベント企画案について検討した。(第2回)
11. 平成28年度の広報活動(告知キャンペーンを含む)の実施内容および実績について報告、問題点を検討した。(第4回)
12. 平成29年度の告知キャンペーンの基本方針について検討した。(第4回)
13. 「鑑賞プロジェクトチーム」の平成28年度の活動内容を報告した。(第4回)

## 鑑 賞 プ ロ ジ ェ ク ト チ ー ム

平成28年度における会合は3回開催

(第1回)平28.4.16・(第2回) 11.20(※任意)・(第3回)平29.3.17

主な審議事項

1. 平成28年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、親子鑑賞教室、スクールプログラム等)を検討した。(第1回)
2. 平成28年度の反省点および要望事項等の意見を交換した。(第2回)
3. 平成28年度の反省点および要望事項をまとめ、平成29年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、親子鑑賞教室、スクールプログラム等)を検討した。(第3回)

## 10 「日本美術展覧会」の開催

### 改組 新 第3回日本美術展覧会

1. 会 期 平成28年10月28日より12月4日まで 33日間

〔休 館 日〕 毎週火曜日

〔観覧時間〕 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

11月12日(土)は「日展の日」 入場無料

2. 会 場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

3. 応募点数並びに入選点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
応募点数	475 (+23)	1,910 (-57)	134 (-13)	706 (-18)	8,402 (-315)	11,627 (-380)
入選点数	213 (+14)	622 (+35)	99 (-1)	446 (+16)	1,000 (+48)	2,380 (+112)
新入選点数	31 (+11)	70 (+5)	8 (+1)	38 (+2)	227 (±0)	374 (+19)

新入選点数は入選点数に含む。

4. 陳列点数

( ) 前年度比

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
入 選	213 (+14)	622 (+35)	99 (-1)	446 (+16)	1,000 (+48)	2,380 (+112)
無 鑑 査	137 (+4)	129 (±0)	162 (+3)	131 (±0)	143 (±0)	702 (+7)
計	350 (+18)	751 (+35)	261 (+2)	576 (+15)	1,143 (+48)	3,081 (+118)

無鑑査＝顧問・役員・会員・準会員・前年度特選受賞者

5. 審査員および係

審査員長(理事長) 奥田小由女

◎印 審査主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
審査員	上菌 四郎 野地耕一郎 安田 晴美	加藤 康彦 釦持 邦弘 真室 佳武	齊藤 泰嘉 長谷川三郎 山下 茂	秋元 雄史 今村 有策 松原 龍一	伊藤 滋 萩庭 勇 古谷 稔
	岩倉 寿 ◎福田 千恵 市原 義之 辰巳 寛 橋本 弘安 藤井 範子 三輪 敦子 森脇 正人 山下 保子 池内 璋美 北斗 一守 米倉 正美 岩田 壮平 鍵谷 節子 片山 侑胤 佐藤 朱希 丸山 勉	◎樋口 洋 磯崎 俊光 稲葉 徹應 大友 義博 桐生 照子 長谷川 侂 濱本 久雄 町田 博文 井上 武 池田 清明 石田 宗之 片岡 世喜 菊池 元男 古賀 英治 西房 浩二 青島紀三雄 土井原崇浩	山田 朝彦 ◎山本 眞輔 圓鏝 元規 楠元香代子 高橋 勇 谷村 俊英 西村 祐一 小比賀 強 加茂 為男 工藤 潔 宮崎 雅司 緒方 信行 島田見根夫 田中 厚好 寺山 三佳 間島 博徳 吉居 寛子	◎春山 文典 春日井路子 佐治ヒロシ 高橋 貞夫 武腰 一憲 得地 秀生 藤田 仁 前田 泰昭 若山 裕昭 佐々木達郎 田中 照一 安藤 工 上原 利丸 小林 祥晃 曾根 洋司 高岡由美子 谷野 吉冬	井茂 圭洞 新井 光風 ◎星 弘道 清水 透石 田中 節山 真神 巍堂 横山 煌平 有岡 郊崖 石田 雲鶴 岩永 栖邨 大平 匡昭 加藤 子華 中村 伸夫 山根 互清 植松 龍祥 岡野 楠亭 木村 通子

○印 係主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
係	市原 義之 辰巳 寛 橋本 弘安 藤井 範子 三輪 敦子 ◎森脇 正人 山下 保子 池内 璋美 北斗 一守 米倉 正美 岩田 壮平 鍵谷 節子 片山 侑胤 佐藤 朱希 丸山 勉	磯崎 俊光 稲葉 徹應 大友 義博 桐生 照子 ◎長谷川 侂 濱本 久雄 町田 博文 井上 武 池田 清明 石田 宗之 片岡 世喜 菊池 元男 古賀 英治 西房 浩二 青島紀三雄 土井原崇浩	楠元香代子 高橋 勇 谷村 俊英 ◎西村 祐一 小比賀 強 加茂 為男 工藤 潔 宮崎 雅司 緒方 信行 島田見根夫 田中 厚好 寺山 三佳 間島 博徳 吉居 寛子	春日井路子 佐治ヒロシ 高橋 貞夫 武腰 一憲 ◎藤田 仁 若山 裕昭 佐々木達郎 田中 照一 安藤 工 上原 利丸 小林 祥晃 曾根 洋司 高岡由美子 谷野 吉冬	清水 透石 田中 節山 真神 巍堂 横山 煌平 ◎有岡 郊崖 石田 雲鶴 岩永 栖邨 大平 匡昭 加藤 子華 中村 伸夫 山根 互清 植松 龍祥 岡野 楠亭 木村 通子



6. 授 賞

大臣賞	第1科	文部科学大臣賞	森脇 正人	虚 寂
	第2科	文部科学大臣賞	難波 滋	逍遙・十六夜
	第3科	内閣総理大臣賞	石黒 光二	月 光
	第4科	内閣総理大臣賞	三田村有純	月の光 その先に
	第5科	内閣総理大臣賞	土橋 靖子	墨 染

東京都知事賞	第1科	山下 保子	月 日
	第2科	西房 浩二	Moret
	第3科	楠元香代子	大地の女神
	第4科	佐治ヒロシ	ムーヴ
	第5科	真神 巍堂	轆 轤

日展会員賞	第1科	西田 眞人	双
	第2科	成田 禎介	雪山と台地と谷間
	第3科	木代 喜司	明日を呼ぶ鳥
	第4科	井隼 慶人	春のゆく
	第5科	河野 隆	四海兄弟

特 選

第1科	石田 翔太	Study	伊東 正次	野仏図
	稲田亜紀子	雪花の森	神出 睦子	萌え出づ
	國井たか子	水辺の訪問者	谷川 将樹	善悪の交錯
	辻野 宗一	樹の下	畑中那智子	たゆたう刻
	柳橋 広司	匠	吉川 咲江	時の雫
第2科	大竹 正治	卓上の静物	春日 裕次	胎 動
	小材 啓治	馬と兵士のいる古墳	才村 啓	微笑むあの日の思い出
	戸部 善晴	24時のアトリエ	中土居正記	再生・La pivoine
	西田 陽二	手 鏡	西谷 之男	栗ヶ岳の見える丘
	前田 潤	刻の影	松本 貴子	Bard's Tale
第3科	井上周一郎	涙の行方	大亀 清壽	磐州の陣
	岡本 和弘	稜	小宮山美貴	時
	紺谷 武	空気の底	鈴木紹陶武	Dall Sheep on cloud 9
	東 誠	望	森田 一成	明日の光
	安田 陽子	古い言葉		
第4科	浅井 啓介	シェイプド・ボード	安藤タヅ子	或る日の雲のかたち
	大野 秋次	厳冬・帰港待つ刻	川口 知子	月下の波濤
	佐々木眞澄	刻—光彩	武腰 冬樹	部屋へ
	田中 貴司	遠い記憶	谷口 信夫	生命体
	福富 信	景—何処より—	向井 弘子	風光る
第5科	稲村 龍谷	道在瓦甃	大橋 洋之	勝斌句
	岡本 藍石	鐘を聞く	奥山 義治	冬の池
	金子 大蔵	櫂	柴原 月穂	秋の月
	鈴木 赫鳳	沈約詩	平形 精逸	嵯康詩
	森上 光月	さくら花	吉澤 石琥	偶 成

7. 入場者数 合計133,053人

( ) 前年度比

有 料	入場者数(人)	無 料	入場者数(人)
一 般 券	11,694 (+2,364)	招 待 券	50,507 (-229)
学 生 券	605 (-105)	美 術 学 生 券	692 (-27)
トワイライトチケット ( 一 般 )	3,712 (-24)	小中学生無料鑑賞券	6,239 (-228)
トワイライトチケット ( 学 生 )	293 (-61)	資 格 証	25,535 (+1,462)
一般券(場外売)	82 (-3,747)	優 待 証	3,869 (+232)
一 般 団 体 券	3,328 (+58)	美術家連盟・評論家連盟	1,068 (-98)
学生団体[高・大]券	794 (+54)		
一 般 前 売 券	1,560 (-152)		
学生前売[高・大]券	15 (-13)		
特 別 入 場 券	16,858 (-529)		
新聞販売店用チケット	6,202 (+117)		
計	45,143 (-2,038)	計	87,910 (+1,112)

月日	曜日	入場者数(人)	月日	曜日	入場者数(人)	月日	曜日	入場者数(人)
10/27	木	4,752	11/9	水	2,295	11/22	火	休館日
10/28	金	6,334	11/10	木	2,291	11/23	水・祝	5,639
10/29	土	2,906	11/11	金	2,313	11/24	木	2,074
10/30	日	2,071	11/12	土	(日展の日) 11,162	11/25	金	4,015
10/31	月	1,631	11/13	日	3,418	11/26	土	5,142
11/1	火	休館日	11/14	月	2,756	11/27	日	5,049
11/2	水	1,742	11/15	火	休館日	11/28	月	5,061
11/3	木・祝	2,744	11/16	水	3,648	11/29	火	休館日
11/4	金	2,220	11/17	木	3,425	11/30	水	5,540
11/5	土	2,722	11/18	金	3,472	12/1	木	4,418
11/6	日	2,729	11/19	土	3,351	12/2	金	5,047
11/7	月	2,216	11/20	日	4,592	12/3	土	6,322
11/8	火	休館日	11/21	月	3,253	12/4	日	6,703

※10/27は出陳者内覧会

## 巡回日展

改組新第2回展分を3会場、改組新第3回展分を3会場、計6会場で開催。

	開催地	開催期間	会場	開催者	入場者数(人)
改組新第2回展	福岡	H28. 3.26～H28. 4.17	福岡市美術館	西日本新聞社	11,587
	金沢	5.21～ 6.12	石川県立美術館	北國新聞社	30,039
	青森	6.18～ 7.10	青森県立美術館	日展青森展実行委員会	19,094
改組新第3回展	京都	H28.12.10～H29. 1.15	京都市美術館	日展京都展実行委員会	30,129
	名古屋	H29. 1.25～ 2.12	愛知県美術館ギャラリー	中日新聞社	52,563
	大阪	2.18～ 3.20	大阪市立美術館	日展大阪展実行委員会	43,242

## 11 美術に関する講演会及び講習会の開催

### 講演会・映像による作品解説

専門的・客観的視点でのテーマを設けた講演会や、各科独自にシンポジウム形式の討論会を行うほか、日展作家が映像を使って出品作品をわかりやすく解説する。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展  
場所 国立新美術館 3階 講堂(入場無料)

10月29日 (土)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	映像による作品解説「自作を語る」今年度受賞者 シンポジウムによる討論会「日展の日本画」 土屋禮一 福田千恵 森脇正人 米倉正美 岩田壮平 丸山 勉 今年度新入選者
10月30日 (日)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	「今年度の受賞作品の紹介」 長谷川 侑 磯崎俊光 シンポジウムによる討論会「日展の洋画」 藤森兼明 佐藤 哲 樋口 洋
11月3日 (木・祝)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	シンポジウムによる討論会「彫刻を語る」 柴田良貴 西村祐一 伊庭照実 小西徳泉 宮坂慎司 映像による作品解説「彫刻」 齋藤尤鶴 寒河江淳二 一鍬田 徹
11月5日(土)	午後 1:30～3:00	特別講演会「日本人のわすれもの」 京都市立芸術大学名誉教授 中西 進 氏
11月 12日 (土) 【日展の日】	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	シンポジウムによる討論会「日展の工芸美術は何処に向かうか」 武腰敏昭 春山文典 大樋年雄 映像による作品解説「今年度の受賞者が語る—2016年日本の工芸」 今年度受賞者
11月19日 (土)	午後 1:30～3:30 ※途中10分休憩	シンポジウムによる討論会「日展の書」 星 弘道 土橋靖子 中村伸夫 和中簡堂 映像による作品解説「書」 市澤静山 師田久子 真神巍堂
11月23日 (水・祝)	午後 1:30～2:30  2:40～3:40	映像による作品解説「工芸美術」春日井路子 佐治ヒロシ 高橋貞夫 武腰一憲 田中照一 映像による作品解説「日本画」 加藤 晋 佐々木 曜
11月26日 (土)	午後 1:30～2:30  2:40～3:40	映像による作品解説「彫 刻」 上田久利 藤原健太郎 吉岡 徹 映像による作品解説「洋 画」 根岸右司 北本雅己
11月27日 (日)	午後 1:30～2:30	映像による作品解説「書」 河野 隆 日比野 実 吉澤鐵之

※総参加人数 2,484名 (9日間 特別講演会1回、シンポジウムによる討論会5回、作品解説10回)

○その他、下記の解説会（実演）を実施した。

（21世紀鷹峯フォーラム第2回in東京 連携事業）  
『工芸を体感する 一卓越した技が冴える工芸の美一』

日 時：11月11日（金）10：30～16：00

場 所：国立新美術館3階 研修室A・B

10：30～12：30

染織 一本友禅染における意匠のアート性—（講師：上原 利丸）

14：00～16：00

漆 一技法の解説及び実演—（講師：並木 恒延） ※総参加人数 65名

## らくらく鑑賞会

出品作家達とゆっくり全科のダイジェストを鑑賞する。自己紹介から始まり、昼食や休憩などをはさみながら、鑑賞者が、作家、作品と1歩近づいて、展覧会を楽しむ。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館（日展会場）

	日本画	洋画	彫刻	昼食	書	工芸美術
	午前10:45～	午前11:30～	午後12:15～	午後0:50～	午後2:00～	午後2:45～
11月7日 （月）	川崎麻児	松田 茂	木代喜司		関 吾心	佐治ヒロシ
11月14日 （月）	由里本 出	斎藤秀夫	早川高師		田中節山	上原利丸
11月21日 （月）	上田勝也	伊藤晴子	竹谷邦夫		田中節山	田中照一
11月28日 （月）	米倉正美	大谷喜男	田中厚好		清水透石	藤田 仁

◆参加人数・・・32名（会期中の月曜日4日間、全4回）

〃（特別編※団体向け）・・・28名（11/9・10）

○上記プログラムの他に、団体との共同企画により以下の日程で鑑賞会を実施した。

主催 全日空社友会 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館（日展会場）

	午前11:00～	午前11:45～	午後12:30～	午後1:40～
11月9日 （水）	佐々木 曜 （日本画）	菊池元男 （洋画）	昼食	（自由鑑賞）
11月10日 （木）	長谷川喜久 （日本画）	町田博文 （洋画）	昼食	（自由鑑賞）

※総参加人数 28名

## ≡ 二解説会

一人からでも解説が受けられる。来館時、好きな部門に申し込みをすれば、少人数の解説会に参加できる。

開催日程 改組 新 第3回日展会期中の平日（土・日・祝日・初日、11月12日を除く）  
午後1時30分～ 30分程度。

定員 各部門20名（5部門）

◆参加人数・・・815名参加（18日間）

## 12 美術鑑賞及び創作に関する体験講座等の開催

### アートスクール

イベントスペースを利用し、「日展アートスクール」を下記日程で開講。(有料)

指導：谷口勇三(日展会友)

- ① 日展アートスクール27 「はじめての陶芸」  
平成28年4月～6月 合計6回開講
- ② 日展アートスクール28 「はじめての陶芸」  
平成28年7月～9月 合計6回開講
- ③ 日展アートスクール29 「はじめての陶芸」  
平成29年1月～3月 合計6回開講

### 親子鑑賞教室

日展鑑賞を通じて“親子で一緒に感じる、考える、話す”時間を持ち、作品との出会い、発見などの体験を共有する。素材体験から鑑賞まで。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

後援 こころの東京革命協会

場所 国立新美術館 3階 講堂・研修室 各科陳列会場

		指 導 者				
		日本画	洋 画	彫 刻	工芸美術	書
11月6日 (日)	午前 10:30～	能島浜江 丸山 勉 佐藤和歌子	井上 武 平野行雄 倉林愛二郎 星川登美子 佐藤祐治			高木厚人 高木聖雨 河野 隆
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 吉居寛子 (指導) 山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	中村三喜雄 相武常雄 月岡裕二 古見準士 (サポート) 古瀬政弘	

11月13日 (日)	午前 10:30～	岩田壮平 松崎十朗 米田 実	天野富美男 桑原富一 西山松生 渡邊 明			清水透石 井上清雅 綿引滔天
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 島田見根夫 (指導) 山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	林 香君 曾根洋司 (サポート) 村山恵子 渡辺稔浩	
11月20日 (日)	午前 10:30～	川田恭子 亀山祐介 森 美樹	田辺知治 栗原高光 前原喜好 中島健太			泉原壽巖 師田久子 遠藤 彊
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 間島博徳 (指導) 山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	角 康二 小西啓介 森田清照 (サポート) 相武常雄 月岡裕二	

◎総参加人数 93 組 245 名

## 夏休み1日ART体験「第12回 Oneday Art」

「作品をつくる」体験をし、作品や作家とのかかわりを通して多様な世界観を学んでほしい—  
という日展の芸術文化普及活動。

制作した作品は鑑賞プロジェクトチームの指導のもとに陳列、8月19日から8月23日まで日展会館において展示した。参加者以外にも一般の鑑賞者、日展会員などたくさんの人が訪れた。

※共同制作の作品は、この他日展会場、パブリックスペースでも展示。

主催 公益社団法人 日展

後援 台東区教育委員会 荒川区教育委員会 こころの東京革命協会

場所 日展会館・イベントスペース 他



		指導作家	時間	参加人数	内 容
7月28日 (木)	工芸美術 (陶芸) ①AM ②PM	加藤令吉 林 香君 谷口勇三 (サポート) 井上英基 村越郁夫 谷口直之 大島 徹 床井健一 市川富美子 横尾 聡 浅田穂美子	①10:00 ～ 12:00 ②14:00 ～ 16:00	64組 137名 (34組65 名・30組 72名)	・『土と火』 —火にかけられる器を作ってみよう!!— ●陶芸に関する基礎知識。 ●耐火用の粘土を使用。基本的な技法を学びながら造形。 参考作品を見て、出来上がりをイメージ。 各自で用意したデザイン画をもとに、コンロやオーブンで使える鍋や皿などの器を完成させる。 ●作品は、(後日)乾燥後釉薬をかけ、焼成。担当作家による仕上げ、最終チェック。
7月30日 (土)	工芸美術 (革)	山崎輝子 辺牟木廣子 中村茂子 酒井昭子 川口知子 相武常雄(鍛金) 月岡裕二(截金) (サポート) 大川雅代	13:00 ～ 16:00	23組 40名	・『君は原始人』 —革を切ったり捻ったり、穴を開けたりしてペンス タンドを作ろう— ●原始時代の人々の生活と動物の革の話。 ●革の特徴(種類・性質)と作業一切る、抜く、捻る等。 ●ペンスタンドの機能と参考作品 ●大きさ成形作り—平面を立体的に 革に湿り気を与え、切り取り、接着する。(胴と底部) ●着色と仕上げ。 ●講評。
7月31日 (日)	日本画	亀山祐介 松崎十朗 川田恭子 能島浜江 岩田壮平 (サポート) 米谷清和 森 美樹 三浦 弘	11:00 ～ 16:30	35組 58名	・『オリジナル妖怪を描いて絵巻物を作ろう!』 —岩絵具・金銀砂子を使って— ●作品例を見せながら日本画の特徴を説明。 ●画材(岩絵具や麻紙)や、日本画の基本的な技法に関する知識。 ●巻物の構造、制作の工程を説明。箔と砂子の特徴と使い方を説明。 ●作家のデモンストレーション ●各自用意してきたデザイン画を元に岩絵具などで描いた後、乾かす。 ●巻物に筆で膠をひき、砂子をまく。半紙で押えて乾かす。 ●講評。 ○自然の色の美しさと調和を実感してもらおう。 ○実際に岩絵具と膠を指で溶き、描いてみる。独特の質感を楽しむ。
8月2日 (火)	書	遠藤 彊 大平匡昭 師田久子 高木厚人 高木聖雨 (サポート) 角田大塚 松浦龍坡 斉藤真澄	13:00 ～ 16:00	23組 45名	・『文字の水族館』 ●書に関する基礎知識。 ●好きな水中や水辺の生物の字をサンプルから探す。 ●色々な書体で書いてみる。 ●ハガキ大の半紙に書いて、裏打ち(表具業者の実演)をし、額に入れてみる。 篆刻で制作した印を押す。 ●墨作り職人の実演。練った墨玉を握って、握り墨を体験。 ●講評。
8月4日 (木)	洋画	田辺知治 成田禎介 大友義博 難波 滋 星川登美子 茅野吉孝 佐藤祐治 中島健太	10:00 ～ 15:00	18組 34名	・『モデルを描いてみよう』(油彩・水彩) ●F4のキャンバスを使い、人物(モデル)を木炭でスケッチ。油彩で着色。 ●作家のデモンストレーション ●油彩画の特徴 油絵具の使い方 ●描きあがった作品にサインを入れる。 ●額に入れてみる。 ●講評。
8月6日 (土)	彫刻	山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 野原昌代 村山 哲 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳 宮坂慎司 鈴木紹陶武 堀内有子 加山総子	13:00 ～ 16:00	24組 45名	・『もしも〇△□になれば』 —彫刻に挑戦!— ●彫刻に関する基礎知識。 ●(子供)木の土台とアルミ線、紙粘土による制作 「なりたいたいもの」をイメージして作る。台座の上にアルミ線の心棒と紙粘土の「なりたいたいもの」をジョイントさせる。 ●講評。

実施内容(共同制作) ※1500×850mm1枚もしくは750×850mm2枚パネル	
日本画	『飛び出せ宇宙へ』 ●担当作家が描いた宇宙に、やりたいこと、会いたいもの、乗りたい宇宙船を描く。
洋画	『好きな妖怪・嫌いな妖怪』 ●各自で準備したデザイン画を元に、150mm角の段ボールに自分が想像した妖怪を描く。 ●作家が塗った背景に、妖怪を貼りつけていく。
彫刻	『深い海で出会った』 ●深海の生き物や様子をイメージし、各自用意したデザイン画を元に紙粘土で制作。深海をバックにしたパネルに貼る
工芸美術 (陶) (革)	『古代のメッセージ』 ●動物の革のタペストリーに、飾るパーツ(陶と革)を各自制作。 ●担当作家がパネルに貼りこむ。
書	『文字の水族館』 ●ハガキ大の半紙に好きな水辺の生き物文字を書いて、水族館を描いた壁画に貼り、完成させる。

◎総参加人数 187 組 359 名

## 13 研究冊子及び図書の刊行

### 出版企画実施内容（平成28年度中に刊行または印刷）

#### 改組 新 第3回日展目録

- [判 型] B5判（タテ18.2cm×ヨコ25.8cm）72頁
- [発行日] 平成28年10月28日
- [発行部数] 10,000部
- [定 価] 100円 [税込]
- [内 容] 東京会場全陳列作品題名および作家名・現住都道府県名を掲載  
授賞理由、展示早見表など諸資料掲載
- [表 紙] 中山忠彦
- [製 作] 新協印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展作品集

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）162頁 613点掲載
- [発行日] 平成28年10月28日
- [発行部数] 4,700部
- [定 価] 2,700円 [税込]
- [内 容] 全会員・審査員・受賞者の出品作品をオールカラーで収録  
作家インタビューなど諸資料掲載
- [表 紙] 中村晋也（出品作）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展アートガイド ―作家のことば―

- [判 型] A5判変型（タテ22cm×ヨコ15cm）214頁 363点掲載
- [発行日] 平成28年11月2日
- [発行部数] 4,500部
- [定 価] 1,000円 [税込]
- [内 容] 主要作品をオールカラーで収録、作家本人による作品解説、釈文(書)付  
各部門の技法解説文など諸資料掲載
- [表 紙] 鈴木竹柏・村田省蔵・能島征二・奥田小由女・日比野光鳳（出品作）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展図録（日本画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）78頁 350点掲載
- [発行日] 平成28年11月2日
- [発行部数] 2,400部
- [定 価] 3,000円 [税込]
- [内 容] 日本画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載
- [表 紙] 岩倉 寿（出品作）
- [製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展図録（洋画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）152頁 751点掲載
- [発行日] 平成28年11月2日

[発行部数] 4,900部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 洋画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 藤森兼明(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展図録(彫刻)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 68頁 261点掲載  
[発 行 日] 平成28年11月2日  
[発行部数] 800部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 彫刻部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 山本眞輔(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展図録(工芸美術)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 122頁 577点掲載  
[発 行 日] 平成28年11月2日  
[発行部数] 1,900部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 工芸美術部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名(読み仮名  
付)、作品寸法、技法表記、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 三谷吾一(出品作)  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 改組 新 第3回日展図録(書)

[判 型] A4判変型(タテ29.7cm×ヨコ22cm) 196頁 カラー172点、モノクロ971点、  
合計1,143点掲載  
[発 行 日] 平成28年11月2日  
[発行部数] 3,600部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 書部門の全陳列作品を全会員・審査員・てん刻はカラー、他はモノクロで収録  
作家名・作品題名(読み仮名付)、作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 黒田賢一(出品作)  
[製 作] 富士美術印刷株式会社

#### 絵はがき

[判 型] はがきサイズ(10.5cm×15cm)  
[定 価] 400枚単位—24,000円[税込] (売店販売定価1枚—100円[税込])  
[製 作] 有限会社旭プロセス製版、有限会社藝林社、ニューカラー写真印刷株式会社、  
半七写真印刷工業株式会社、富士美術印刷株式会社

#### カラー写真

[判 型] 2Eサイズ(10.7cm×15.3cm)  
[定 価] 10枚単位—6,000円[税込] (売店販売定価1枚—350円[税込])  
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

## 日展ニュースの発行

第161号	平成28年 6月30日発行	発行部数	24,000部
第162号	平成28年 9月26日発行	発行部数	40,000部
第163号	平成28年12月22日発行	発行部数	30,000部
第164号	平成29年 3月16日発行	発行部数	24,000部

## 14 美術に関する研究及び調査

### 日展会館・日展新会館企画実施内容

#### [会館スペースの貸出し]

展覧会場や会議・研究会の場として、会館スペースの貸出しを行った。

#### (展覧会)

名 称	展 示 内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
第19回 JACA 手工芸作品展示会	手工芸作品	平成28年 4月1日～4月3日 日展新会館	289
第9回 プラチナアート 大賞展2016	平面作品(日本画・油彩・水彩・版画・パステル等)	4月22日～4月24日 日展新会館	89
パンダもアート 大熊猫文化展in東京	パンダの絵画、彫刻作品等	6月29日～7月5日 日展会館	617
第2回 菱川賞展覧会	日本画、洋画作品等	9月1日～9月10日 日展新会館	422
第35回 DAAJ展 (全日本歯科美術展)	洋画・陶芸作品等	9月17日～9月22日 日展会館	205
千画会展2016	洋画作品	9月18日～9月25日 日展新会館	125
日良中弥の雅陶展Ⅷ	陶芸作品	10月8日～10月11日 日展新会館	160
第28回 JGS ボタニカルアート展	ボタニカルアートの絵画 作品	10月14日～10月16日 日展会館	584
ART-Pal @YANAKA 2016	絵画、手工芸作品等	10月15日～10月16日 日展新会館	69
芸工展 細川流盆石	盆石作品等	10月20日～10月23日 日展新会館	295
第5回 流輝会書道展	書作品	11月5日～11月6日 日展新会館	29
和か菜 新作発表会	染色作品	11月6日～11月7日 日展会館	8
国際ヒーリングアート 芸術協会会員合同作品展	パステル画作品等	11月10日～11月13日 日展新会館	81
第3回若獅子書展	書作品	11月17日～11月21日 日展新会館	143

名 称	展 示 内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
立教大学書道研究会 第55回 書道展	書作品	11月18日～11月20日 日展会館	90
光輝書法会作品展	書作品	11月24日～11月27日 日展新会館	103
玄筆会 選抜書展	書作品	12月8日～12月11日 日展新会館	210
秋草学園高等学校美術部 鈴華展	絵画作品等	12月16日～12月18日 日展新会館	154
東方墨語 観復雅集 青年水墨芸術研究展覧会	水墨画作品等	平成29年 1月6日～1月9日 日展会館	79
第20回 JACA 手工芸作品展示会	手工芸作品	3月24日～3月26日 日展新会館	444
菓本武則個展	洋画作品	3月27日～4月2日 日展新会館	176

(会議・研究会・教室等 使用団体)

アートリンク上野一谷中実行委員会  
 藍の会  
 阿佐研  
 池袋絵画研究会  
 一般社団法人 工芸美術 日工会  
 一般社団法人 新極美術協会  
 芥子園研究会  
 K. Drawing. A&C  
 現代水墨画協会  
 現代パステル協会  
 公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団  
 公益社団法人 日本新工芸家連盟 関東地区会  
 公益社団法人 日本彫刻会  
 秀彩会  
 新日春会  
 新日本美術協会  
 全国水墨画美術協会  
 染色作家 東京会  
 蒼騎会  
 太陽美術協会  
 朝聞書会  
 紡学習会  
 東京地区合同研究会  
 東陶会  
 永井画廊  
 白日会  
 蒔絵の会